

2 予算案のポイント

～「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向けて～

第2期長野県食と農業農村振興計画に位置付けた、「産業としての農業の振興」と「暮らしの場としての農村の創造」を施策の柱とし、特に、「信州創生の新展開」と「TPP関連対策の加速化」の観点から、農業の「稼ぐ力」を伸ばすため、付加価値の高い農産物の生産やコストの削減などにより、農業所得の向上を図ります。

また、食の「地消地産」を進めるとともに、「農ある暮らし」による豊かな農村のライフスタイルの展開を支援します。

これらの取組について、関係部局等と連携を図り、一体となって事業を推進します。

(1) 産業としての農業の振興

担い手への農地集積・集約化による経営規模の拡大やコストの削減、新規就農者への支援、付加価値の高い農産物の生産、革新的農業技術の開発による効率的な経営、花きの輸出拡大や新たな需要創出などに重点的に取り組み、農業所得の向上を図ります。

④ 農業所得向上支援事業（1億33万1千円）

農業所得の向上を図るため、稲作農家の経営規模の拡大や生産コストの削減、県オリジナル品種の生産拡大、革新的農業技術の開発などを戦略的に推進

・水田農業所得向上緊急支援事業（1,864万3千円） <農業技術課>

主食用米のみに依存しない収益性の高い効率的な経営体を育成

[5ha規模以上の効率的な水田農業経営体の拡大:570経営体(H26)→600経営体(H28)]

⑤ 主要穀類オリジナル品種戦略的拡大支援事業（518万4千円） <農業技術課>

実需者・消費者ニーズの高い水稲「風さやか」などのオリジナル品種のブランド確立を進めながら、戦略的な生産拡大を支援

[水稲「風さやか」及び「信州ひすいそば」栽培面積:674ha(H26)→1,250ha(H28)]

⑥ 園芸農業所得向上緊急支援事業（2,386万2千円） <園芸畜産課>

消費者ニーズの高い果樹オリジナル品種の生産面積の拡大を支援

[「リンゴ長果25(シナノリップ)」栽培面積:0ha(H26)→20ha(H28)]

⑦ 信州農業を革新する技術開発推進事業（5,264万2千円） <農業技術課>

省力機械、太陽光発電装置、バイオマス活用ボイラーなどの革新的農業機械・技術を、各分野の試験場、大学、民間企業が連携して開発

[革新的農業技術の開発着手:9件(H30まで)]

※事業連携課:ものづくり振興課、信州の木活用課

⑧ 信州花き輸出拡大・新需要創出事業（877万3千円）

<園芸畜産課>

花き産業の振興を図るため、輸出拡大に向けたセミナーや商談会等を開催するとともに、日常生活における活用や実需者と連携した新商品の開発による新たな需要創出を促進

[花き産出額:144億円(H26)→160億円(H28)]

⑨ 高収益型畜産推進事業（716万4千円）

＜園芸畜産課＞

畜産の競争力強化と所得の確保を図るため、新たな技術を導入するモデル農場の設置等、生産性向上に向けた取組を支援

[ICTを活用した飼養管理に取り組む経営体：2経営体(H28)]

[優良繁殖牛選抜のためのDNA情報の解析（ゲノミック評価）：160頭(H28)]

⑩ 力強い農業を支える基盤整備事業（2,800万円）

農業生産性の向上を図るため、農地中間管理機構を活用して担い手への農地集積・集約化を行う市町村等の生産基盤の整備を支援

・団体営土地改良事業（農地中間管理機構活用型）（1,035万円）＜農地整備課＞

農地中間管理機構を活用し、担い手への農地集積・集約化を行う場合に県補助率を引き上げ、農業者負担を軽減

[農業生産性の向上を図るための基盤整備を支援：5地区(H28)]

・中山間地域農地集積加速化支援事業（1,765万円）＜農村振興課＞

上記事業を実施する中山間地域等において、市町村が地元負担金の全額を負担する場合に支援

[事業実施地区の担い手への農地集積率：68%(H28)]

⑪ 果樹経営起業準備支援事業（1,000万円）

＜農村振興課＞

果樹経営を始めようとする新規就農者に対し、早期所得確保と経営安定を図るため、研修中に行う樹園地整備等を支援

[支援を受けて果樹生産の準備を始める者：10名(H28)]

(2) 暮らしの場としての農村の創造

人口減少社会への対応として、食の「地消地産」を推進し、地域内で農産物が活用され、地域経済が循環する仕組みを構築するとともに、定年帰農者等の就農を支援し、農村の維持・発展を図ります。

⑫ 信州産オリジナル食材“地消地産”推進事業（742万9千円）

＜農業政策課農産物マーケティング室＞

地域農産物の“地消地産”による販路拡大と個性あふれる地域づくりを進めるため、品目毎の振興協議会の相互連携を図る連絡会を設置し、生産・流通事業者とのマッチング交流会の開催等により、ホテル・観光旅館等における県産オリジナル食材の利活用を促進

[信州産オリジナル食材を用いたメニュー開発・活用数：100件(H28)]

※事業連携課：ものづくり振興課、信州ブランド推進室、鳥獣対策・ジビエ振興室

⑬ 農業で豊かなライフスタイル応援資金利子補給事業（151万8千円）

＜農村振興課＞

「農ある暮らし」による新しいライフスタイルを求める定年帰農者やIターン者の就農を支援するため、必要な資金の貸付を行った金融機関へ利子補給を行い、借入者の負担を軽減

[必要融資実行率：100%(H28)]

※事業連携課：地域振興課